

LIXIL ハングス ファンクションユニット 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
- 製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



注意

- 商品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。
 - ・ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後ゆるみがないか確認してください。
＜推奨トルク＞φ4ネジ、M4ネジ：2.0N・m±0.5N・m(20±5kg・cm)
 - ・製品の改造は絶対にしないでください。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。

🔑 ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

<基礎工事について>

⚠ 注意

- 基礎部の埋め込み深さは製品ごとに決められていますが、現場によって（堅牢な地盤、軟弱な地盤など）基礎部のコンクリートの量（体積）を十分配慮してください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性でシミやムラなどの外観不良の原因になります。

🔑 ポイント

- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和材（凍結防止剤、凝固促進剤、急結材など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は、非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。

<電気配線工事について>

⚠ 注意

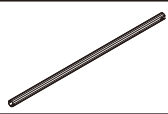
- LED照明ユニットには、D種接地工事を行なってください。絶縁劣化による感電の恐れがあります。

🔑 ポイント

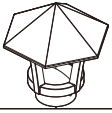
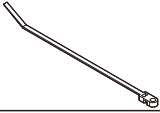
- 照明用配線と信号線は、電線管による隔離をしてください。
- 照明用配線にはVVFφ1.6またはφ2.0の3芯単線（アース線を含む）を、インターホン子機用信号はVCTF0.75mm²のより線またはφ1.0単線2芯を、準備してください。
- 機器に接続する電圧、極性を間違えないでください。故障の原因になります。
- インターホン用配線に使用するY端子は、1.25-3を別途準備してください。
- LED照明ユニットを使用する場合は、手動「入切スイッチ」を別途設けてください。「入切スイッチ」を設けないとランプ交換やお手入れの際、夜間照明を消灯したい場合に電源をOFFにできません。「入切スイッチ」は現場で別途手配してください。

■ 梱包明細表

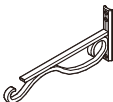
【1】支柱

名 称	略 図	員 数
ポール		1
取付説明書〈A565〉	—	1
取扱説明書〈UA204〉	—	1

【2】照明ユニット

名 称	略 図	員 数
照明本体		1
圧着スリーブ(CE-2)		2
結束バンド(インシュロック)		1
【2-1】φ4×12 特サラタッピンネジ3種 D=6		3

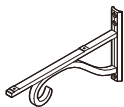
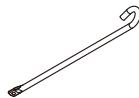
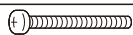
【3】ポスト取付台座(上)

名 称	略 図	員 数			
		サインなし用	鋳込みプレートサイン用	切り文字バーサイン用(右)	切り文字バーサイン用(左)
ポスト取付台座(上)		1	—	—	—
ポスト取付台座(上) 鋳込みプレートサイン用		—	1	—	—
ポスト取付台座(上) 切り文字バーサイン用 右		—	—	1	—
ポスト取付台座(上) 切り文字バーサイン用 左		—	—	—	1
フィッシャープラグ S-6		3(※)	3(※)	3(※)	3(※)
【3-1】φ4×19ナベドリルネジ		3	3	3	3
【3-2】φ5.1×38丸木ネジ		3(※)	3(※)	3(※)	3(※)
【3-3】M4平座金		3	3	3	3
【3-4】M4バネ座金		3	3	3	3

※ポール取付けの時には使用しません。

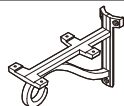
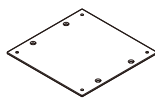
■梱包明細表(つづき)

【4】ポスト取付台座(下)エクスポスト ハングス用

名 称	略 図	員 数
ポスト取付台座(下)ハングス用		1
吊金具(大)		1
吊金具(小)		1
ポスト補強部品		1
ポスト固定裏板		2
フィッシャープラグ S6		4(※)
【4-1】M4×35ナベ小ネジ		2
【4-2】φ4×19ドリルネジ		4
【4-3】M4平座金		4
【4-4】M4バネ座金		4
【4-5】M4×12十字穴付六角ボルト(PW+SW)		4
【4-6】5.1×38丸木ネジ		4(※)

※ポール取付けの時には使用しません。

【5】ポスト取付台座(下)A-1型用

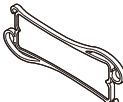
名 称	略 図	員 数
ポスト取付台座(下)A-1型用		1
ポスト取付裏板 A-1用		1
【5-1】φ4×19ドリルネジ		3
【5-2】M4平座金		3
【5-3】M4バネ座金		3
【5-4】M4×12十字穴付六角ボルト(PW+SW)		4
【5-5】φ4×10サラタッピンネジ3種 D=8		4
【5-6】M4六角ナット1種		4

■ 梱包明細表

【6】 サイドパネル

名 称	略 図	員 数	
		Fタイプ	Rタイプ
サイドパネルFタイプ		1	—
サイドパネルRタイプ		—	1
サイドパネル固定部品		2	
【6-1】φ4×16トラスタッピンネジ3種 D=8		2	
【6-2】φ4×19ドリルネジ		2	

【7】 サインセット

名 称	略 図	員 数	
		鋳込みプレート	切り文字バー
鋳込みプレートサイン		1	—
切り文字バーサイン		—	1
ネームシール		1(※)	—
【7-1】φ4×14トラスタッピンネジ3種 D=8		2	—
【7-2】φ4×10トラスタッピンネジ3種 D=8		—	2

※特注仕様（文字鋳込み）の鋳込みプレートサインにネームシールは同梱されません。

【8】 インターホン台座

名 称	略 図	員 数
インターホン台座		1
インターホン台座用スペーサー		1
【8-1】φ4×20トラスタッピンネジ3種		2
【8-2】φ4×10ナベタッピンネジ2種		2

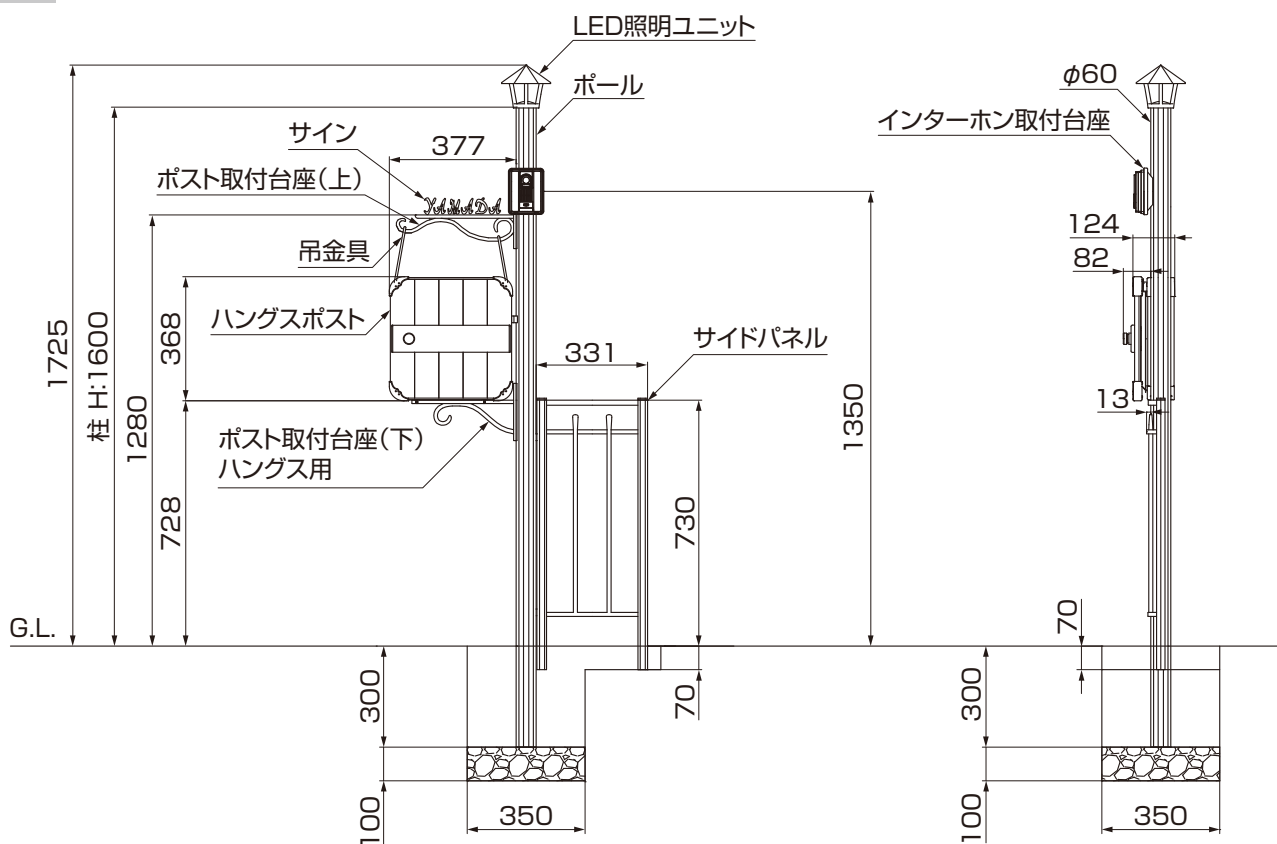
【9】 柱キャップ

オプション

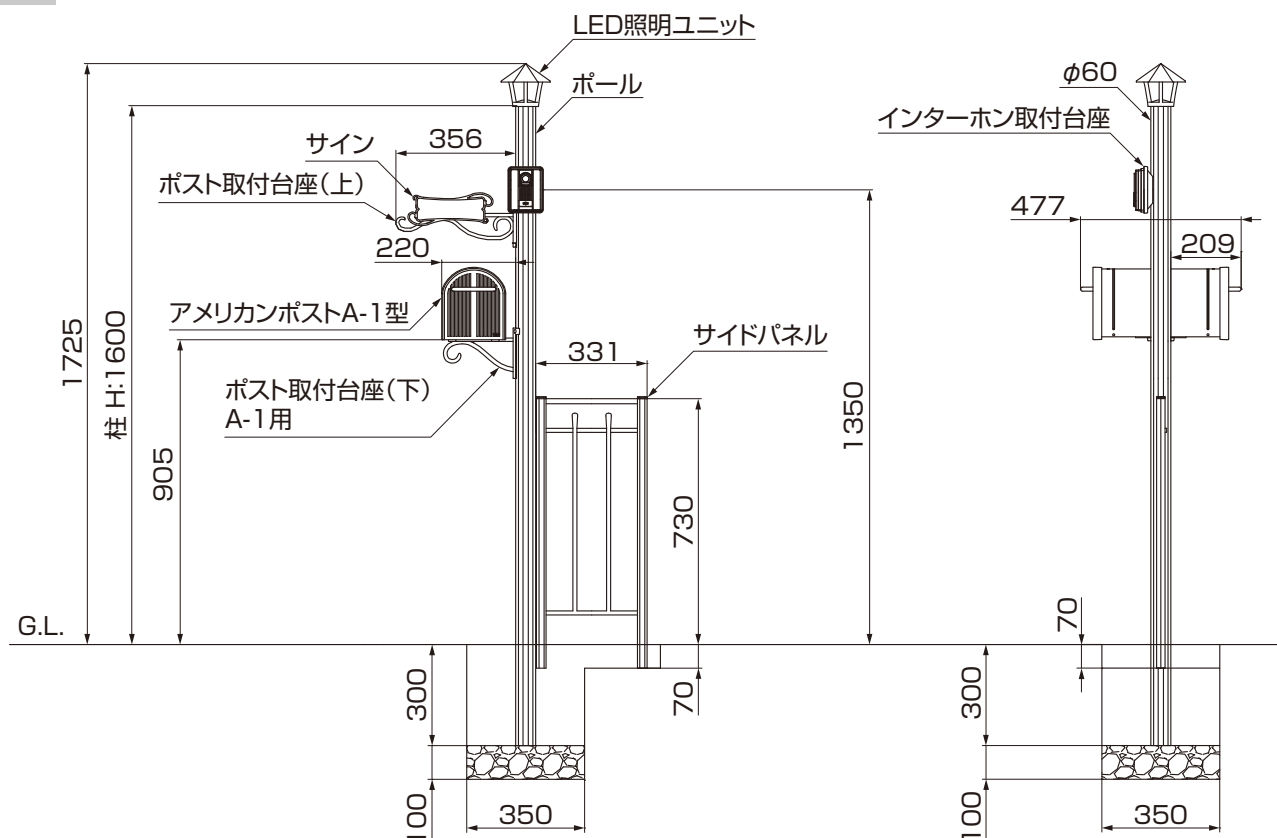
名 称	略 図	員 数
柱キャップ		1
【9-1】φ4×10特サラタッピンネジ3種 D=6		3

1. 各部の名称および基本寸法図

1-1 ハングスポスト ※サイドパネルはポストと反対側に取付可能です。



1-2 A-1型ポスト ※サイドパネルは左右どちら側にも取付可能です。



4. ポスト取付台座の取付け

4-1 ハングスポストを使用する場合

※本図はポストを外観左側に取付ける場合を示す。外観右側の場合は左右対称。

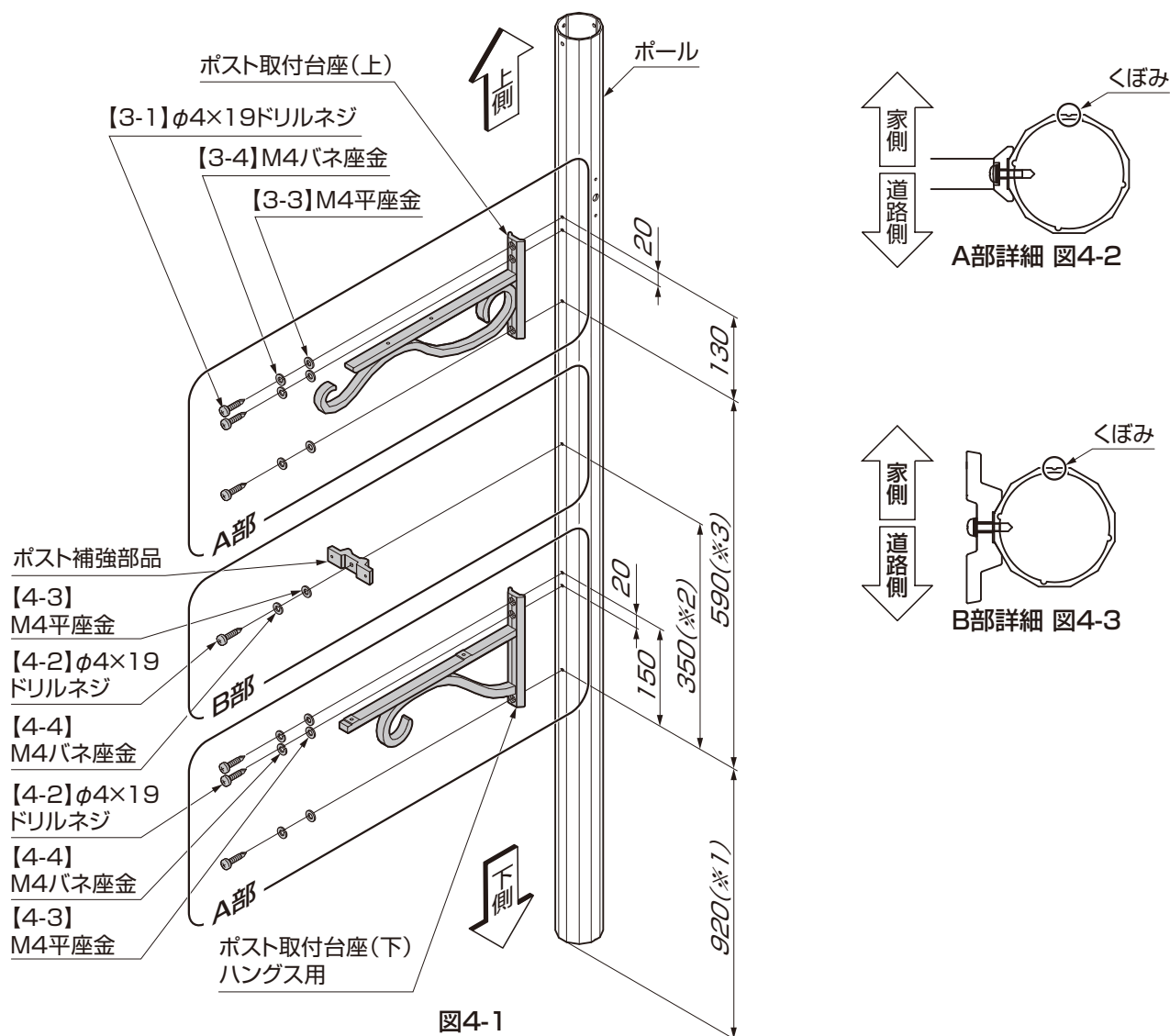


図4-1

- ①柱の下側から920mmの位置(*1)に、ポスト取付台座(下)ハングス用を【4-2】、【4-3】、【4-4】で取付けてください。(図4-2参照)
- ②ポスト取付台座(下)ハングス用から350mmの位置(*2)に、ポスト補強部品を【4-2】、【4-3】、【4-4】で取付けてください。(図4-3参照)
- ③ポスト取付台座(下)ハングス用から590mmの位置(*3)に、ポスト取付台座(上)を【3-1】、【3-3】、【3-4】で取付けてください。(図4-2参照)

補足

- ポスト取付台座(上)(下)、ポスト補強部品は位置(*)がずれないようにしっかりと柱にあてがって取付けてください。(図4-1参照)

4-2 A-1型ポストを使用する場合

※本図はポストを外観左側に取付ける場合を示す。外観右側の場合は左右対称。

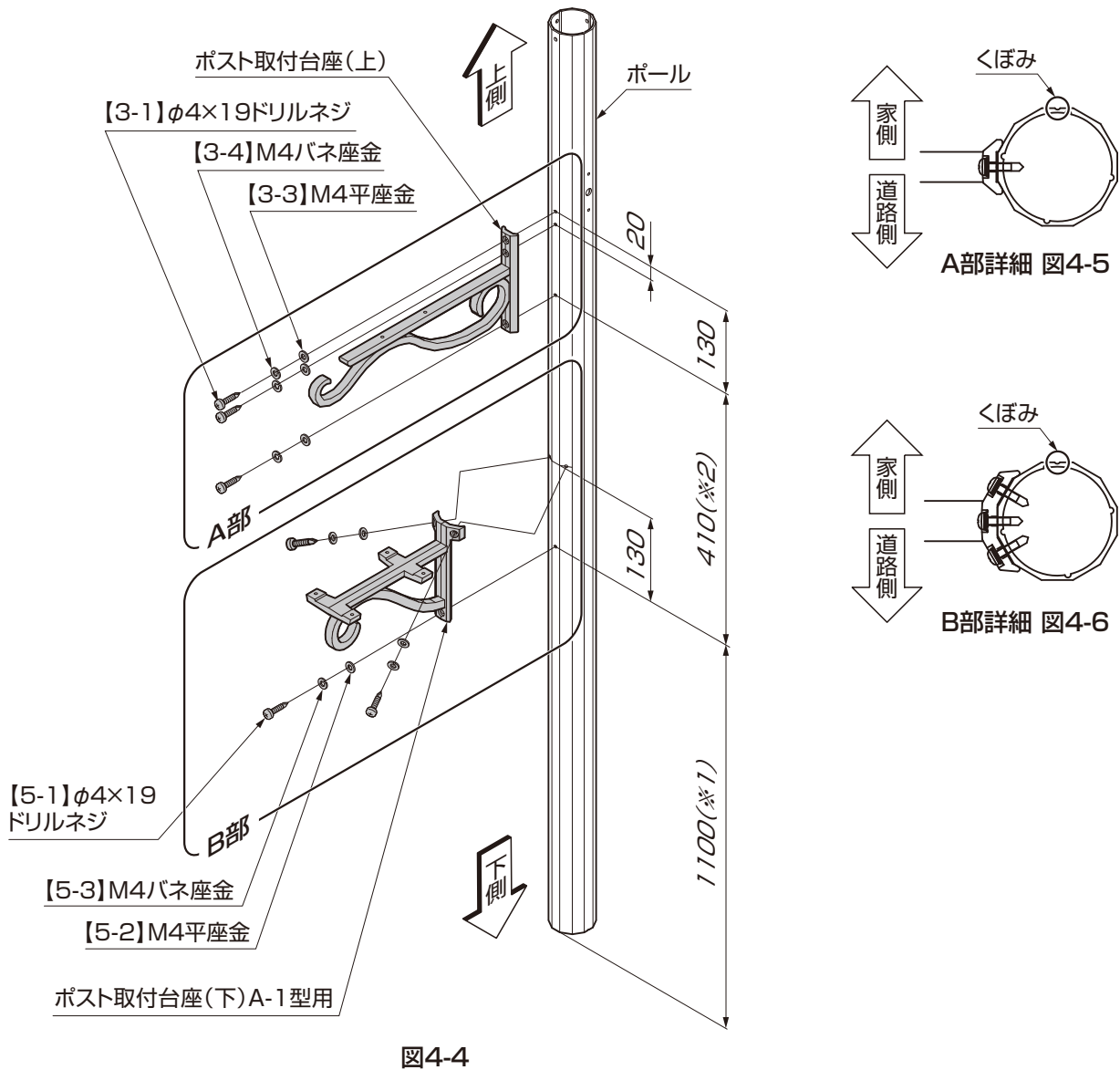


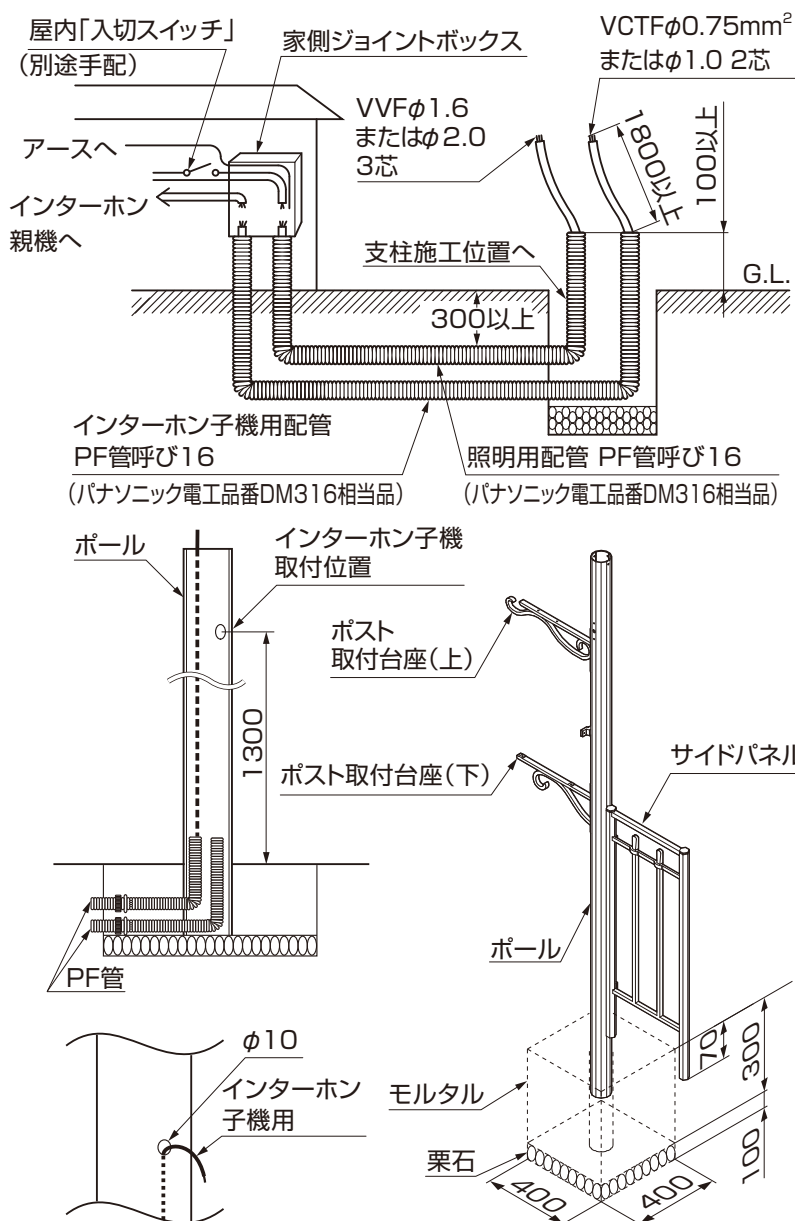
図4-4

- ① 柱の下側から1100mmの位置(※1)に、ポスト取付台座(下)A-1型用を【5-2】、【5-3】、【5-4】で取付けてください。(図4-5参照)
- ② ポスト取付台座(下)A-1型用から410mmの位置(※2)に、ポスト取付台座(上)を【3-1】、【3-3】、【3-4】で取付けてください。(図4-6参照)

補足

●ポスト取付台座(上)(下)は位置(※)がずれないようにしっかりと柱にあてがって取付けてください。(図4-4参照)

5. 基礎工事と配線



①基礎穴を掘り、栗石を敷いてください。

ポイント

- 配管はG.L.より100mm以上立上げ、パテ埋めなどの処理を施してください。
- 照明とインターホン子機用配線は、PF管により隔離してください。
- 屋内「入切スイッチ」は必ず設けてください。ランプ交換やお手入れの際、夜間照明を消灯したい場合に電源をOFFにできなくなります。

②照明およびインターホン子機用の配線配管を敷設しておいてください。

③照明用・インターホン子機用の配線を引っ張り出してください。照明用の配線はポール上部へ、インターホン子機用の配線は、P.7であけた $\phi 10$ の穴へ引っ張り出してください。

④ポールを垂直に立て、モルタルで埋めてください。

ポイント

- ポールには方向があります。インターホン子機取付位置が道路側になるようにしてください。
- ポールの埋込み位置は必ずG.L.ラインへくるようにしてください。
- 養生中は配線の穴や支柱上部より雨水等が入らないようにしてください。

6. ハングスポストの取付け

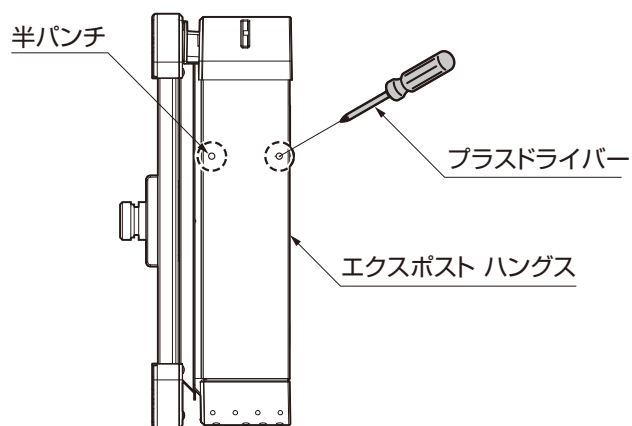
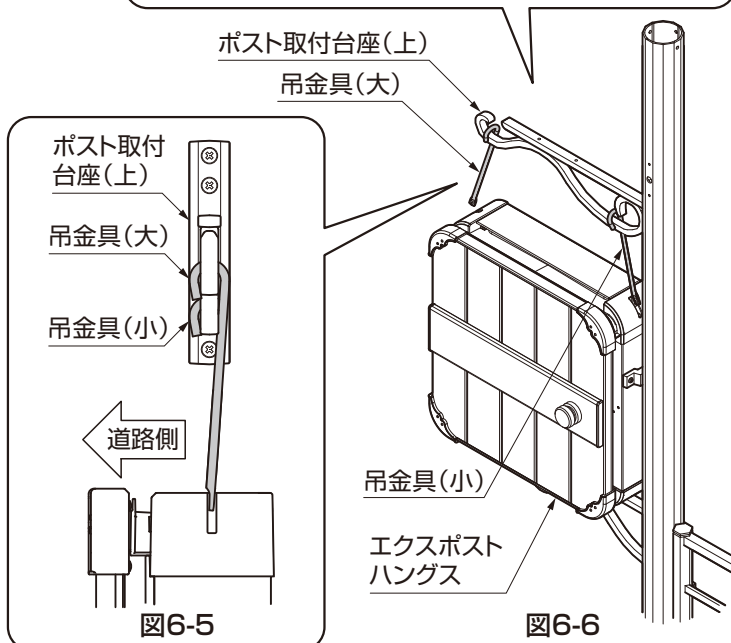
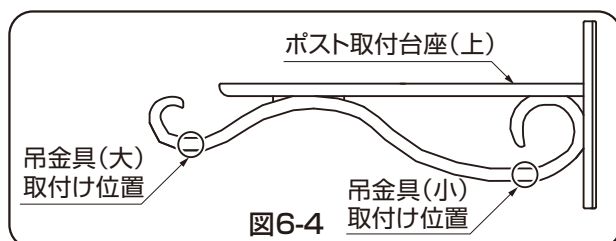
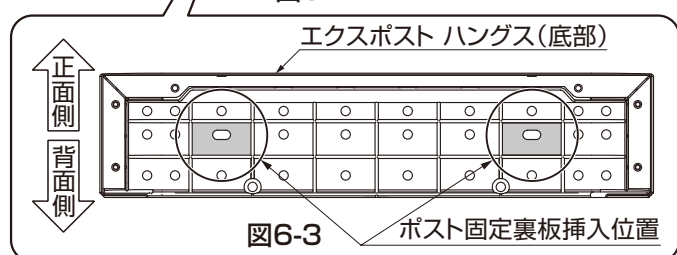
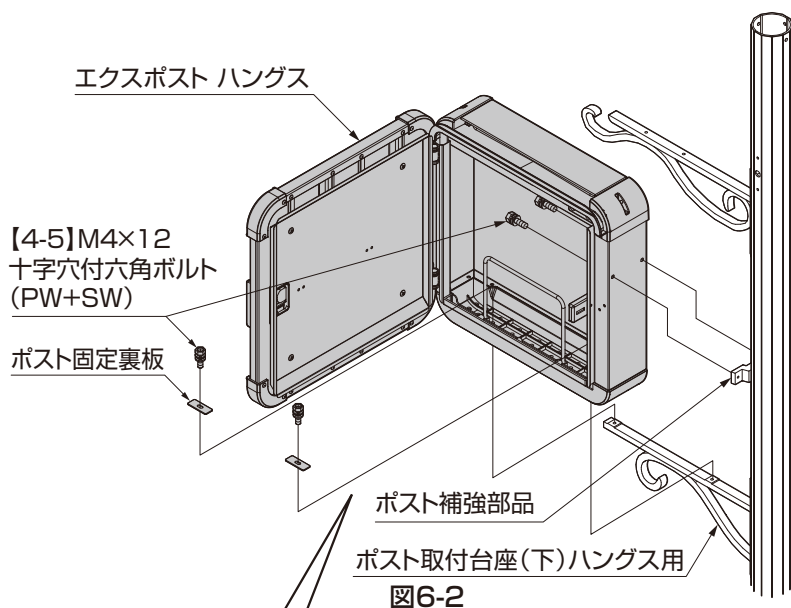


図6-1 側面図

①ポスト本体の側面2ヶ所の半パンチにプラスドライバーをあて、ハンマーなどでたたいて、穴をあけてください。(図6-1参照)

ポイント

- ポストをつけたとき、ポールに固定する側の面にだけ穴をあけてください。



- ② Ex-post Hanger's door is open, and the long hole is in the space 2 places, Post Fixed Back Plate is inserted. (Fig. 6-3)

補足

- If the door is stuck and cannot be opened, refer to the Ex-post Hanger's box-type dial lock installation manual. (The door lock number is enclosed in the post's removal manual.)

- ③ ① with the hole and the post reinforcement part's installation hole position, match them and install with [4-5]. (Refer to Fig. 6-2)

- ④ Attach the Ex-post Hanger to the Post Mounting Base (Bottom) fixed to the pole, match the installation hole position, and install with [4-5].

- ⑤ Attach the hanger hook to the installation position of the Post Mounting Base (Top). (Refer to Fig. 6-4)

補足

- The hanger hook is (Large) and (Small), so the installation position is different. Please pay attention. (Refer to Fig. 6-4)

6. つづき

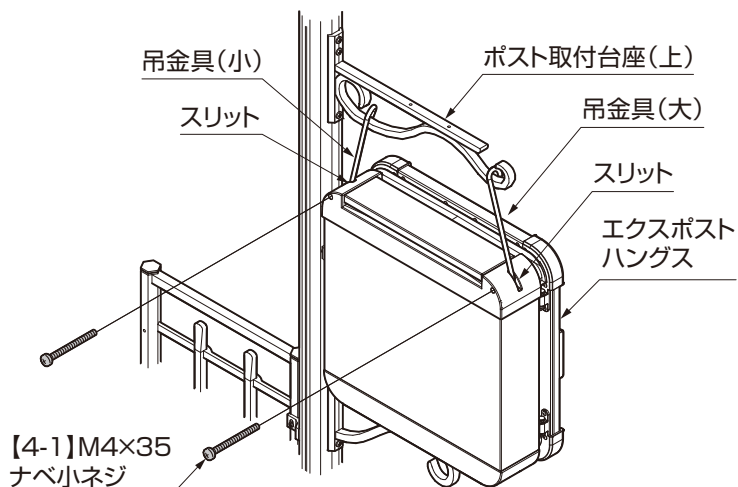


図6-7

- ⑥吊金具の下部先端を、ハングスポスト上部左右のスリットに差し込み、【4-1】で固定してください。

ポイント

- ネジを固定しにくい場合は、吊金具取付け位置を左右に調整してください。

7. A-1型ポストの取付け

【5-5】φ4×10
サラタッピンネジ3種 D=8

ポスト取付裏板A-1用

ポール

ポスト取付台座(下)A-1型用

- ①ポールに固定した取付台座(下)の上にポスト取付裏板A-1用を載せ、【5-5】で取付けてください。

補足

- ポスト取付裏板A-1用は表裏があります。サラ加工がある面を上にしてください。

エクスポスト
アメリカンタイプA-1型

【5-4】M4×12
十字穴付六角ボルト
(PW+SW)

ポール

敷板

【5-6】M4六角ナット1種

ポスト取付台座(下)A-1型用

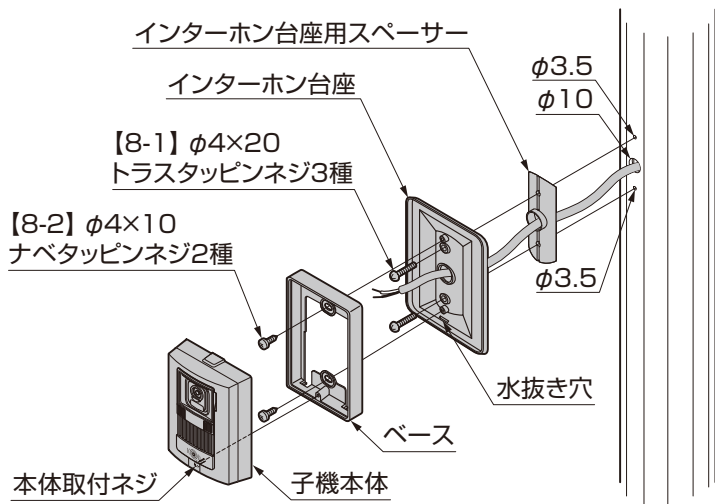
- ②ポストを取付裏板の上に載せて、取付穴位置を合わせてください。

- ③ポストを【5-4】、【5-6】で取付けて、ポスト内部に敷板をはめ込んでください。

補足

- 敷板のはめ込みは、A-1型ポスト同梱の取付説明書を参照してください。

8. インターホンの取付け ※柱にインターホンを取付ける場合にのみ行ってください。

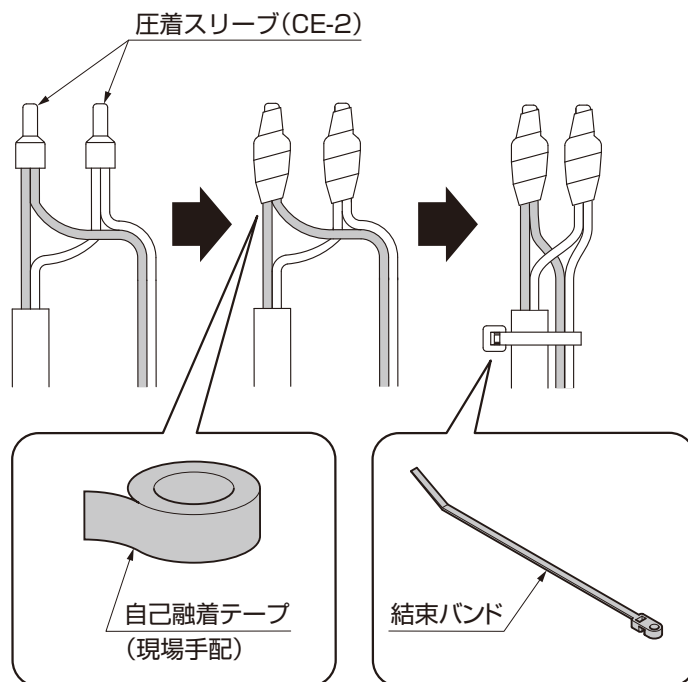
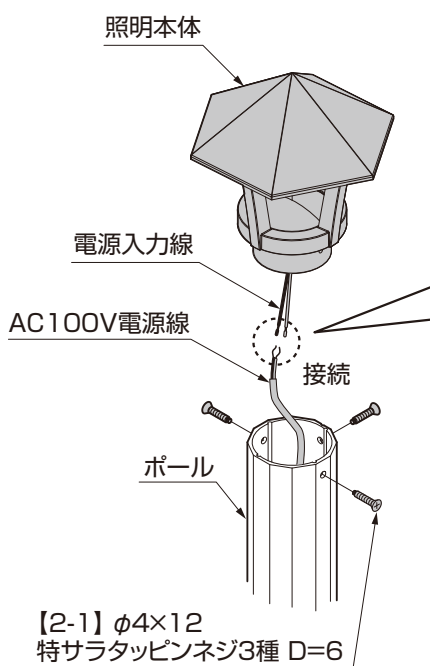


ポイント

- インターホン台座には上下があります。水抜き穴を下に向けて取付けてください。

- ①P.7「2.インターホン台座取付穴の加工」であけた穴位置にインターホン台座をあわせ、【8-1】で固定してください。
- ②インターホンのベースを【8-2】で固定してください。
- ③インターホン子機の取付けおよび配線をインターホン子機に付属の取付説明書にしたがって行ってください。

9. LED照明の取付け



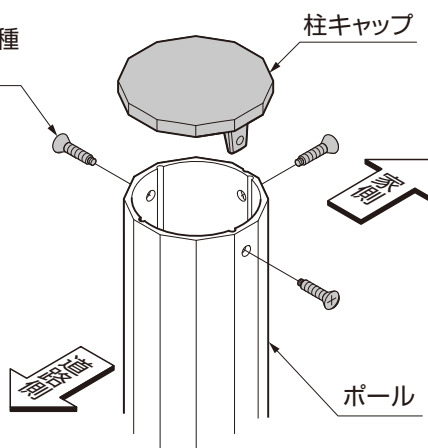
- ①電源入力線とAC100V電源線を圧着スリーブ(CE-2)を使用して接続してください。
- ②圧着スリーブを自己融着テープで防水テーピングを施してください。
- ③電源入力線とAC100V電源線を結束バンドで束ねてください。
- ④ケーブルをポールの中に納めて、照明本体をポールに【2-1】で取付けてください。

警告

- 配線接続部は圧着スリーブ(CE-2)で確実にし、自己融着テープなどで防水テーピングを施してください(内線規定1335-7~9に準ずる)。不完全な場合、絶縁不良による火災・感電の原因になります。
- 照明本体の接地端子ネジからD種接地工事を行ってください。漏電、故障の原因になります。

10. 柱キャップの取付け **オプション**

【9-1】φ4×10
特サラタッピンネジ3種
D=6



①取付穴位置を合わせ、【9-1】で取付けてください。

ポイント

●LED照明をつけない場合は、必ず柱キャップを取付けてください。

11. サインの取付け

11-1 ネームシールの貼り方

サインプレート

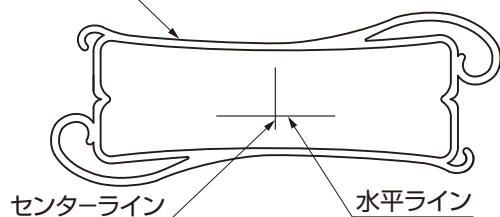


図11-1

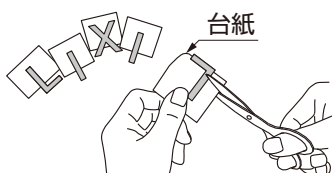


図11-2

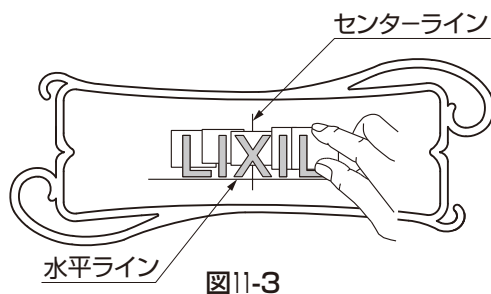


図11-3

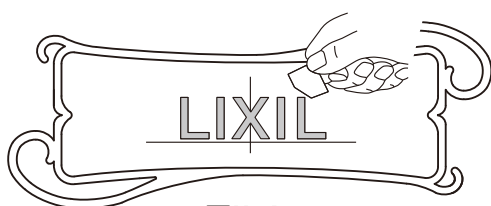


図11-4

ポイント

●施工時にネームシールを貼らない場合は、必ずお施主様に渡してください。
●施工時にネームシールを貼る場合、余ったネームシールは補修・貼替えなどに使用するため、必ずお施主様に渡してください。

①サインプレートにあとから消せる物で、センターラインと水平ラインを引いてください。(図11-1参照)

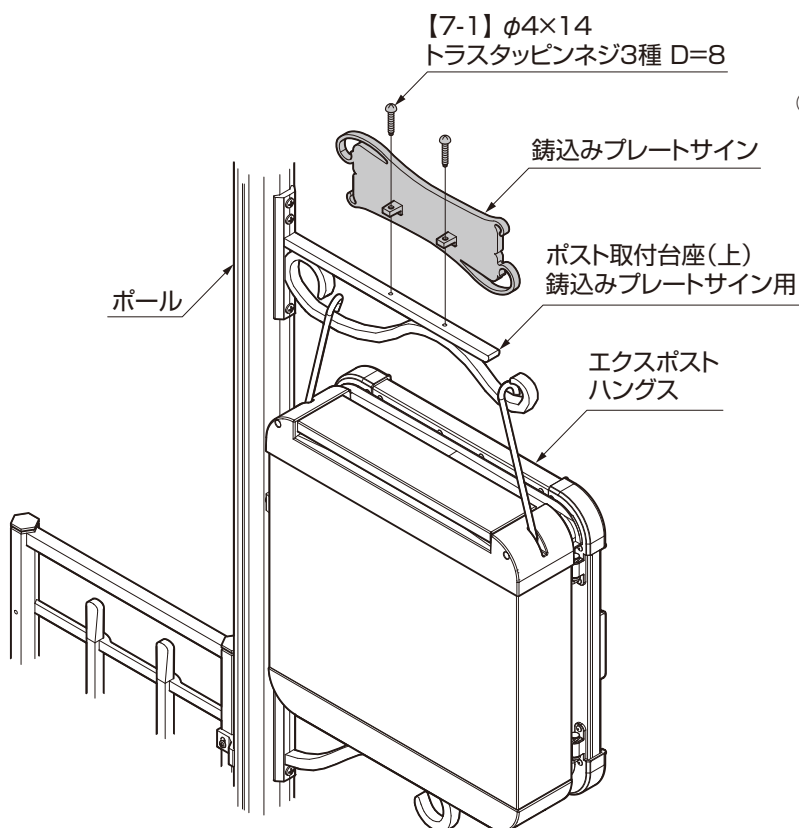
②文字を切らないように注意して、台紙をハサミで5分の1程度切り取ってください。(図11-2参照)

③水平ラインと文字の位置を合わせて、文字をセンターラインから左右等間隔になるよう仮貼りしてください。(図11-3参照)

④台紙をはがして文字がはがれないようにしっかり貼り付けてください。(図11-4参照)

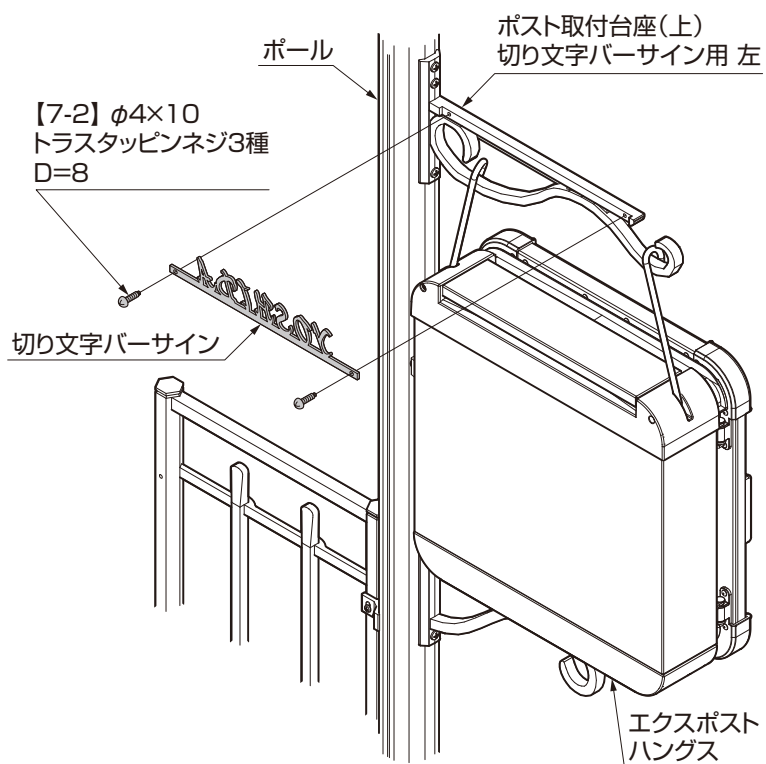
⑤センターラインと水平ラインを消してください。

11-2 鋳込みプレートサインの取付け



- ①鋳込みプレートサインをポスト取付台座(上)鋳込みプレートサイン用に、【7-1】で取付けてください。

11-3 切り文字バーサインの取付け



- ①切り文字バーサインをポスト取付台座(上)切り文字バーサイン用の裏側の切り欠き部分に、【7-2】で取付けてください。

